

東京都足立区の小学校が学力テストで不正をした問題で、再発防止策を話し合う同区の「学力調査委員会」は、区が実施してきたテスト成績に応じた学校予算の傾斜配分を廃止する提言案をまとめた。足立区は04年度から学校ごとに予算額に差をつける「特色ある学校づくり予算」を導入。今年度からは、部活動などの状況や校長の熱意と共に区の学力テストの成績の伸び率を査定基準に入れ、予算に差をつけていた。(今年度は小学校で最高が374万円、最低74万円が配分され、最大5倍の差がついた。中学校は562万～166万円。)

提言案では、予算の傾斜配分は残すものの「不正行為の動機につながりかねない」として、査定基準から学力テストの伸び率を削除することを盛り込んだ。